

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年3月1日
【会社名】	タカタ株式会社
【英訳名】	Takata Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 高田 重久
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂二丁目12番31号
【電話番号】	03-6455-8401
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員 経理財務本部長 野村 洋一郎
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区東品川二丁目3番14号東京フロントテラス
【電話番号】	03-6455-8401
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員 経理財務本部長 野村 洋一郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成29年2月22日（米国時間）

(2) 当該事象の内容

当社は、当社の連結子会社であるSCHROTH Safety Products GmbHの全株式、Takata Protection Systems Inc.、及びInteriors In Flight Inc.の事業の全部につきまして、TransDigm Group Incorporatedに譲渡することを決定し、譲渡契約を締結の上、譲渡完了しました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成29年3月期第4四半期連結会計期間において、50億円程度を特別利益に計上する見込みです。なお、同特別利益は為替等の影響により変動する可能性があります。

以上